

商品名 インドメタシンクリーム1%「日医工」 添付文書情報

一般名	インドメタシン1%クリーム	薬価	2.10
規格	1% 1g	区分	
製造メーカー	日医工ファーマ	販売メーカー	日医工ファーマ 日医工
薬効	2. 個々の器官系用医薬品 26. 外皮用薬 264. 鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤 2649. その他の鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤		

インドメタシンクリーム1%「日医工」の用法・用量

症状により、適量を1日数回患部に塗擦する。

インドメタシンクリーム1%「日医工」の効能・効果

次記疾患並びに症状の鎮痛・消炎：変形性関節症、肩関節周囲炎、腱炎・腱鞘炎、腱周囲炎、上腕骨上顆炎（テニス肘等）、筋肉痛、外傷後の腫脹・外傷後の疼痛。

インドメタシンクリーム1%「日医工」の副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

次のような副作用が認められた場合には、必要に応じ、減量、投与中止等の適切な処置を行う。

皮膚：（頻度不明）皮膚そう痒、発赤、発疹、皮膚ヒリヒリ感、皮膚乾燥感、皮膚熱感、皮膚腫脹。

インドメタシンクリーム1%「日医工」の使用上の注意

【禁忌】

1. 本剤又は他のインドメタシン製剤に対して過敏症の既往歴のある患者。
2. アスピリン喘息（非ステロイド性消炎鎮痛剤等による喘息発作の誘発）又はその既往歴のある患者〔重症喘息発作を誘発する恐れがある〕。

【慎重投与】

気管支喘息のある患者〔重症喘息発作を誘発する恐れがある〕。

【重要な基本的注意】

1. 消炎鎮痛剤による治療は原因療法ではなく対症療法であることに留意する。
2. 皮膚の感染症を不顕性化する恐れがあるので、皮膚の感染を伴う炎症に対して用いる場合には適切な抗菌剤又は抗真菌剤を併用し、観察を十分行い慎重に投与する。
3. 慢性疾患（変形性関節症等）に対し本剤を用いる場合には薬物療法以外の療法も考慮する（また患者の状態を十分観察し、副作用の発現に留意する）。

【妊婦・産婦・授乳婦等への使用】

1. 妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対しては大量又は広範囲にわたる長期間の使用をさける〔妊婦に対する安全性は確立していない〕。シクロオキシゲナーゼ阻害剤（経口剤、坐剤）を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。
2. 他の非ステロイド性消炎鎮痛剤の外用剤を妊娠後期の女性に使用し、胎児動脈管収縮が起きたとの報告がある。

【適用上の注意】

眼及び粘膜に使用しない。

【取扱い上の注意】

安定性試験：長期保存試験の結果より、インドメタシンクリーム1%「日医工」は通常の市場流通下において5年間安定であることが確認された。

【保管上の注意】

気密容器。

